

## 第2回義務教育学校設置説明会を開催しました

10月20日（水）に、二色小学校屋内運動場において「第2回第五中学校区義務教育学校設置説明会」を開催しました。季節が急に進み肌寒い中でしたが、保護者と住民の皆様あわせて約70人の方にご参加いただきました。ありがとうございました。今回は、第1回説明会でいただいたご質問やご意見にお答えする形で、これからの進め方や方向性について説明いたしました。（説明会の資料は、二色小学校、第五中学校、浜手地区公民館で配布しています）



### ～義務教育学校の設置の進め方や方向性について～

Q：二色小学校と第五中学校を義務教育学校にする最大の理由は？

A：小中一貫教育のさらなる発展と安定した教育環境の継続です。

児童・生徒数の減少が進み、将来的には第五中学校では中学校教育課程の安定した存続が難しくなります。これまで、地域の方々、保護者の皆様にご協力いただき支えていただきながら、二色小と五中は先進的に小中一貫教育に取り組んできました。これからもパークタウンの中で義務教育を行っていくために、市としては義務教育学校の設置を考えました。この取組みを通して、義務教育学校が新たなまちの魅力の一つとなるようすすめてまいります。

Q：義務教育学校の設置は決定事項ですか？

A：決定事項ではありませんが、市として研究を重ね方向性をお示しました。

「五中を残してほしい。」「一中に進学したい。」などの様々なご意見をいただきました。現時点で義務教育学校の設置は決定事項ではありませんが、第五中学校区の現状と今後を考え、この方向で進めたいと考えています。

### ～義務教育学校の運営について～

Q：義務教育学校になると教職員の不足は解消しますか？

A：教科担当の教員が不足する事態は改善されます。

教職員は小学校と中学校2つの学校分の人数が配置されます。小学校と中学校両方の免許を持つ教員を配置して小・中相互に授業を行うなどで、教科担当の教員の不足を解消したいと考えています。学校が一つになることで授業以外の業務がおおむね1校分になることから、教職員の負担軽減も見込まれます。



Q：学校名・給食・制服・学校の目標など、具体的なことを教えてください。

A：今後設置する「設置準備委員会（仮称）」で決めていきます。

今後、保護者や専門家の方などで組織する「設置準備委員会（仮称）」を設置し、学校運営について話し合い、決めていく予定です。

Q：PTA活動はどうなりますか？

A：二色小学校と第五中学校が一つの学校になるので、PTA組織も一つになると考えています。

### ～校区・制度、その他～

Q：校区の再編はしないのですか？

A：市内の校区再編は考えていません。

Q：第五中学校の跡地はどうなりますか？

A：現時点では未定です。



お知らせ

### 保護者アンケートにご協力をお願いします！

10月27日から11月10日の期間で、二色小学校と第五中学校に在籍のお子様がいる保護者の皆様と、これから在籍予定であるお子様の保護者の皆様を対象にアンケートを実施中です。ご協力をお願いします。



### 意見交換会を12月に開催します

保護者の皆様を対象にした意見交換会を12月に開催する予定です。

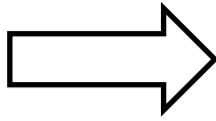
たくさんの方にご参加いただけるように、今回実施しているアンケートを参考にして開催日時を決定し、後日開催案内を配布します。ご参加くださいますようお願いいたします。

## 二色小学校・第五中学校区義務教育学校の方向性

### 施設分離型小中一貫校(現在)

- ・二色小学校と第五中学校 2つの学校
- ・校長が2人、教職員組織も2つある
- ・施設は2つに分かれている

小中一貫教育を継承



### 施設一体型義務教育学校

- ・小学校と中学校が1つの学校になる
- ・校長は1人に、教職員組織も1つになる
- ・二色小学校の校舎を一部改修して使用する

### 二色小・五中の現状とこれから

#### 【現状】

児童数・生徒数の減少 → 数年後に小中全学年で1学年1クラスになる

五中の生徒数減少が進み教員定数が教科分の定数を下回る



安定した教育の継続が困難に . . .

#### 【これから】

市内の校区編成の見直しをすれば?⇒現状ではむずかしい



安定した教育活動の継続

二色小と五中を統合し、義務教育学校へ

### 義務教育学校になったら...

- ・9年間の一貫教育による小中の段差軽減

- ・小中の垣根を越えた教育活動の推進

中学校教科担当教員による小学校での専科授業など

- ・一貫した方針での学習指導

1つの学校になる ⇒ 前期課程と後期課程の教職員の協力

- ・自己肯定感・自己有用感が高まる

異学年交流により年下の面倒をみるやさしさや年上へのあこがれの醸成

9年間同じ施設に通学することや小学校卒業の区切りがなくなり、子どもたちの気持ちの切り替えが難しくなるのでは?

⇒ **メリハリを感じられるような教育活動の工夫**



### パークタウンを子どもたちのふるさとに...地域の皆様とともに

通学時の見守り活動・校区の行事(盆踊りや二色フェスタなど)⇒子どもたちが地域の皆様にあたたかく見守られ育まれる環境  
義務教育学校開校は、今までの小中一貫教育の継承に加えてパークタウンの教育環境を重視した方向性

## ～第2回設置説明会でいただいたご質問・ご意見～

先日の説明会における質疑・応答でいただいたご質問とご意見を一部紹介します。

#### ・義務教育学校を住民が受け入れなかったらどんなメリットやデメリットがありますか?

義務教育学校を受け入れなかった場合、二色小卒業後は隣接する中学校に進学することが考えられます。その場合のメリットは、大規模校への進学ということでたくさん友達ができること、デメリットはパークタウンで義務教育課程の9年間を送れなくなることです。

#### ・今後義務教育学校になった場合、教育委員会は学校をどのように支えていきますか?

教育委員会は、教職員をサポートし、全面的にバックアップしていきます。

#### ・義務教育学校に行きたいと考える生徒が、貝塚市内のどこからでも通学できるようにすることはできないのでしょうか?

まず義務教育学校を開校し、その後検討する事案であると考えます。

#### ・今後の進め方について、詳しいスケジュールを教えてください。次回の説明会などで示してほしい。

現時点で令和6年4月開校に向けた年度ごとのスケジュールをお示ししています。詳細なスケジュールは設置が確定した時点で決定する予定です。

#### ・義務教育学校のデメリットについて、具体的に教えてください。

義務教育学校をいくつか視察した中で、デメリットも見聞きしています。今後お示しします。

#### ・次回は保護者説明会ということだが、これは住民の問題である。五中廃校について住民と話し合うべきである。

五中が廃校になるのではなく、二色小と五中を新たな学校にしていきたいと考えています。保護者対象の意見交換会の内容については、教育ほっとらいんを通して住民の皆様にお知らせしていきます。

#### ・説明会について、いつも平日の夜に開催されているが、この時間帯ではこれない人のことを配慮してほしい。

現在、保護者アンケートを実施していますが、その中で意見交換会の開催日時についても皆様のご意見をお聞きしています。今後このアンケート結果を参考に、開催日時を決めていきます。

#### ・学校の規模を縮小しつつ二色小と五中をこのまま存続させることはできないのですか?

存続させることは不可能ではありませんが、説明させていただいているとおり、教職員の不足などの問題は安定した教育環境に大きく影響すると考えられます。子どもたちの学習保障のことを考えて、義務教育学校という方向性を考えました。

#### ・日常的に小学校1年生と中学生が同じ環境にいることになりませんが、危険なことはないのでしょうか?

他市の義務教育学校を視察しましたが、特に危険を感じることはないのお話でした。様々な事態を想定しながら教育活動を行います。